

令和4年度 第2回千葉市青少年センター運営審議会

次 第

日時 令和5年2月28日(火)

午前10時00分～

会場 南部青少年センター

2階講習室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

- (1) 令和4年度事業報告(1月末時点)について
- (2) 令和5年度施設運営方針及び重点目標について
- (3) 令和5年度事業計画(案)について
 - ①主催事業について
 - ②維持管理業務予定について
- (4) その他

4 閉 会

千葉市青少年センター運営審議会委員名簿

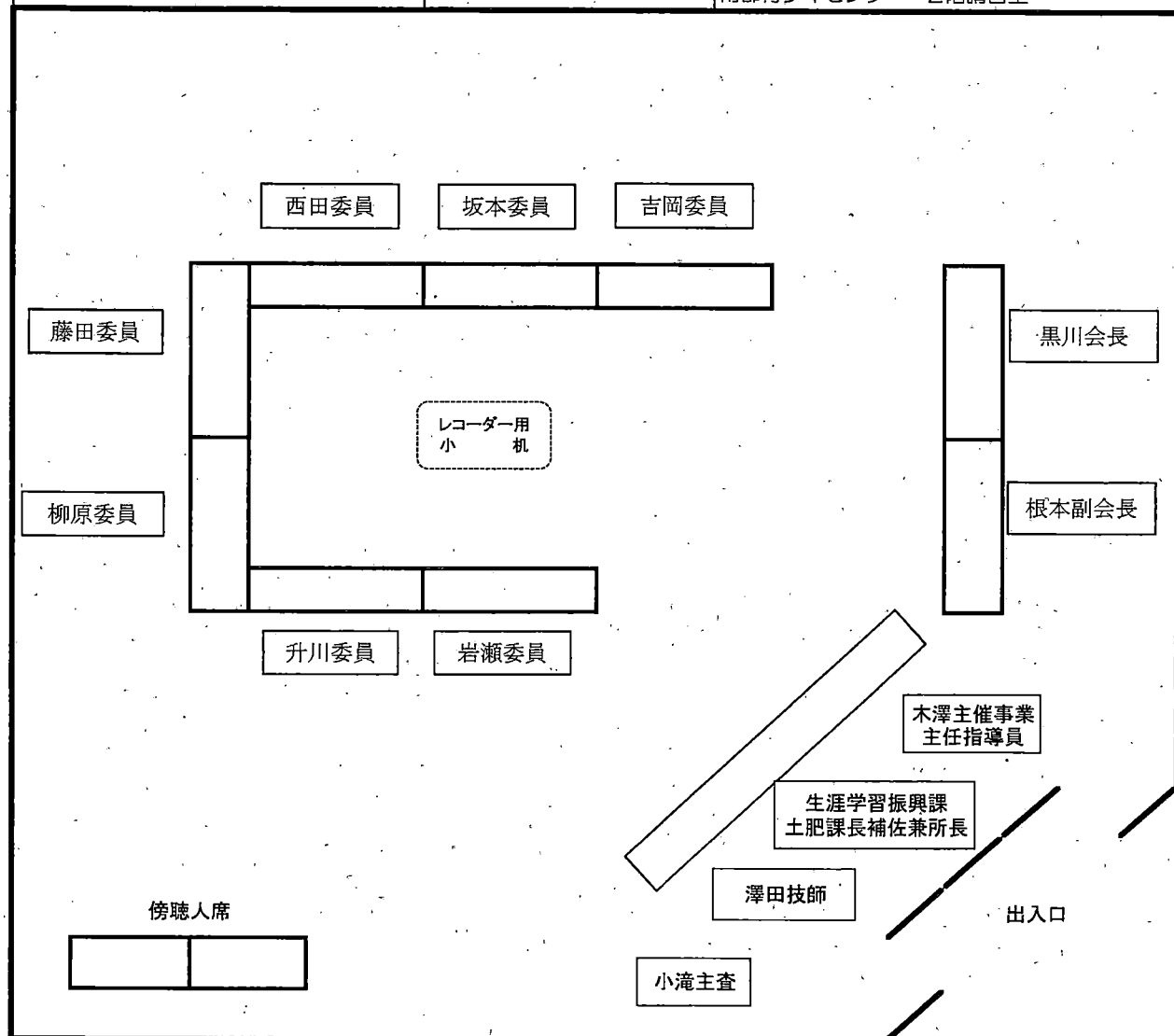
令和5年1月1日現在

任 期 令和3年12月1日から
令和5年11月30日まで

NO	氏 名	所 属 及 び 役 職 名	性別	備 考
1	黒 川 雅 子	学識経験者	女	会長
2	吉 岡 智 美	南部青少年センター利用者代表	女	
3	坂 本 美代子	千葉市子ども会育成連絡会研修部員	女	
4	西 田 弘 美	千葉市青少年相談員連絡協議会 会計監査	女	
5	荻 野 育 恵	千葉市PTA連絡協議会書記	女	
6	藤 田 啓 子	千葉市青少年育成委員会会長会 会計監査	女	
7	柳 原 悠 介	公益社団法人千葉青年会議所理事長	男	
8	升 川 光 博	千葉市小中学校長会代表 (蘇我小学校校長)	男	
9	根 本 厚	千葉市小中学校長会代表 (蘇我中学校校長)	男	副会長
10	岩 瀬 博 行	千葉市立高等学校代表 (千葉高等学校校長)	男	

座 席 表

令和4年度第2回千葉市青少年センター運営審議会
令和5年2月28日(火) 午前10:00~
南部青少年センター 2階講習室



令和4年度 第2回
千葉市青少年センター運営審議会
資 料

千葉市南部青少年センター

1 南部青少年センターの概要

(1) 施設の特徴

千葉市青少年センター設置管理条例に基づき、「青少年の健全育成と教養の向上に資する」ことを目的として昭和48年11月の開設以来、青少年が主体的に活動できる場や機会の提供に努めてきた。

令和元年度までは、年間延べ4万人以上の青少年等に利用され、青少年の教養の向上と仲間づくりの場として、また地域の自治・社会福祉活動の場として幅広く活用されている。ただし、令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症のため、利用者は大きく減少している。

今後、生涯学習活動の拠点施設として、幅広い世代を対象とした市民相互のふれあいによる学習活動を通して、新たな可能性と価値を生み出す地域づくりを目指すため、多様な学習ニーズを把握し、これに基づく事業を展開していく。さらに学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年が夢と希望をもち、心身ともに健全に成長していくことを支援していく。

(2) 施設概要

開設年月日	昭和48年11月5日
所在地	千葉市中央区白旗1丁目3番16号
施設	敷地面積 2,973.37 m ² 延床面積 3,501.92 m ² 鉄筋コンクリート3階建 塔屋2階建 駐車場33台
1階	管理事務室 (114 m ²)・ホール (360 m ²)・ラウンジ (224 m ²)
2階	料理実習室 (117 m ²)・講習室 (117 m ²)・会議室 (61 m ²)
3階	録音室 (66 m ²)・視聴覚室 (131 m ²)・美術実習室 (131 m ²)・和室(79 m ²) レッスン室3室 (28 m ²)
塔屋	1階 空調機械室 2階 電気室

2 令和4年度事業報告（1月末時点）

《新型コロナウイルス感染症拡大防止対応》

施設貸出にあたり、利用人数の制限・利用目的による貸出制限などの利用制限を行った。

また、利用者へのマスク着用、手指消毒の呼びかけや、利用後の各室の消毒を行ったほか、ホールの利用団体に対しては、自ら作成した感染症対策を提出いただき、感染防止に努めた。

なお、一部の室については、利用人数の制限を段階的に緩和している。

室名	本来の定員	R3. 12/1 ～R4. 6/9	R4. 6/10 ～R4. 7/4	R4. 7/5 ～R4. 10/3	R4. 10/4～
ホール	204 人	82 人	82 人	140 人	140 人
会議室	20 人	10 人	10 人	10 人	10 人
録音室	10 人	5 人	5 人	5 人	5 人
視聴覚室	100 人	※1 5 人	※1 5 人	※1 5 人	※2 10 人
講習室	40 人	20 人	40 人	40 人	40 人
料理室	36 人	12 人	24 人	24 人	24 人
美術室	42 人	20 人	42 人	42 人	42 人
和室	20 人	10 人	20 人	20 人	20 人
レッスン室 (3 室)	各室 3 人	各室 1 人	各室 1 人	各室 1 人	各室 1 人

※1 会議、講演会、映画会等の場合は 20 人

※2 会議、講演会、映画会等の場合は 50 人

令和5年1月5日からは、利用後の諸室（ホール・学習スペースを除く）の消毒、備品の消毒は中止している。手指消毒は引き続き呼びかけている。

（1）利用状況

区 分	場 所	年 度	回 数	人 数	小 計
主催事業	館 内	R 3	36 回	335 人	令和3年度 335 人
		R 4	42 回	885 人	
	館 外	R 3	—	—	令和4年度 885 人
		R 4	—	—	
貸出事業	室・ホール	R 3	3,250 回	11,114 人	令和3年度 11,694 人
		R 4	3,331 回	19,315 人	
	ラウンジ	R 3	—	580 人	令和4年度 21,555 人
		R 4	—	2,240 人	
合 計				令和3年度 令和4年度	12,029 人 22,440 人

R3 年度、R4 年度：1 月末時点

(2) 階層別利用者数

年 度	小学生 (幼児含)	中学生	高校生	大学生他 ・青年	一 般	合 計
H 3 0	3,745人	6,515人	3,336人	18,762人	17,075人	49,433人
R 1	2,605人	7,902人	4,765人	17,704人	13,827人	46,803人
R 2	709人	191人	271人	2,055人	4,883人	8,109人
R 3	582人	2,539人	1,398人	2,548人	7,019人	14,086人
R 4	577人	5,958人	1,868人	5,421人	8,616人	22,440人
R 4階層別 利用割合	2.6%	26.5%	8.3%	24.2%	38.4%	100.0%

H30 年度～R3 年度：3 月末時点 R4 年度：1 月末現在

(3) 利用登録者（団体）の状況

区 分		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
青 少 年	個 人	1 2	2 9	3 6
	団 体	1 2	3 5	2 9
一 般	個 人	5 4	6 9	7 0
	団 体	4 5	4 6	5 2
教 育	団 体	4	8	1 0
官 公 署	団 体	2	4	4
合 計		1 2 9	1 9 1	2 0 1

R2 年度～R3 年度：3 月末時点 R4 年度：1 月末現在

(4) 在学青少年対象事業

表中の■はNPO、ボランティア団体、関連する他機関等と連携した事業、*は新規事業

① ときめきサタディ

学年の異なる児童・生徒に体験学習の場を提供し、異年齢の交流を通して在学青少年の健全な育成を図った。

NO	講 座 名	開催日	対 象	募集 人数	受講 者数	延受講 者数
1	■地域の高等学校との連携講座 (県立千葉工業高等学校) －高校生と一緒に作る科学工作講座－	6 月 11 日	小学 3 年生 ～中学 3 年生	1 3 人	1 3 人	1 3 人
2	■企業との連携講座 (千葉県ヤクルト販売 (株)) －親子でおいしくておながいデザート作り－	6 月 25 日	小学生と 保護者	6 組	1 2 人	1 2 人
3	*夏休み図工講座 －楽しいビー玉の迷路づくり－	8 月 5 日	小学生	1 2 人	1 1 人	1 1 人

4	ねんどとLEDですてきなランプをつくろう	8月20日	小学生	24人 (12人×2回)	22人	22人
5	■企業との連携講座 (東京ガス(株)千葉支社) ーガス管で万華鏡づくりー	8月23日	小学生	24人 (12人×2回)	20人	20人
6	楽しく体験!小学生茶道教室	10月1日	小学3年生 ～小学6年生	12人	10人	10人
7	楽しい将棋入門	10月8・15日	小・中学生	12人	12人	23人
8	親子で太巻き寿司をつくろう	10月29日	小学生と 保護者	6組	13人	13人
9	ひな祭りのケーキづくり	2月26日	小学3年生 ～中学3年生	12人	人	人
合 計				133 人	113 人	124 人

② サマーチャレンジ ■NPO (ちばサイエンスの会) との連携講座

夏休み期間中に、学校では体験できない異学年での体験学習の場を提供し、物の見方、考え方、道具の正しい使い方等を学習し、創造する喜びを体験させた。

NO	講 座 名		開催日	対 象	募集 人数	受講 者数	延受講 者数
1	工作A	どこでも走るプロペラ車 とブルブル〇〇	7月27・28日	小学1 ～2年生	12人	12人	21人
2	工作B	ホバークラフトと スーパー万華鏡	7月28・29日	小学3 ～4年生	12人	12人	23人
3	工作C	光センサーを使って 動くおもちゃ	7月27・29日	小学5 ～6年生	12人	12人	23人
合 計					36人	36人	67人

③学習支援 ■千葉市国際交流協会との連携講座

小学校3年生から始まる英語活動に向けて、小学校2学年児童に、英語活動の体験学習の場を提供し、様々な活動を通して次年度へ備えるとともに在学青少年の健全な育成を図った。

事業名	講 座 名	開 催 日	募集 人数	受講 者数	延受講 者数
学習支援	キッズ・イングリッシュ ー小学2年生のための 英語入門ー	前期：3回 7月2・9・16日	10人	10人	28人
		後期：3回 12月3・10・17日	10人	7人	20人
合 計			20人	17人	48人

④子育て支援 ■男女共同参画センターとの連携講座

感情をコントロールすることや相手を尊重するコミュニケーションを学び、問題解決する力を育んだ。

事業名	講座名	開催日	対象	募集人数	受講者数	延受講者数
子育て支援	コミュニケーション講座	9月24日	小学3年生 ～小学6年生	15人	3人	3人
合 計				15人	3人	3人

(5) 青少年・一般対象事業

表中の■はNPO、ボランティア団体、関連する他機関等と連携した事業、*は新規事業

① わくわくカレッジ

青少年や一般市民の生活文化の向上を図るとともに、異世代の交流を通じて仲間づくりを支援した。

NO	講座名	開催日	回数	募集人数	受講者数	延受講者数
1	春のヨガ入門	5月14・21・28日	3回	12人	12人	35人
2	■千葉市国際交流協会との連携講座 英会話入門	6月18・25日	2回	12人	9人	18人
3	秋のヨガ入門	9月3・10・17日	3回	12人	—	—
4	洋菓子づくり入門 ～アップルトルテと クッキーづくりに挑戦～	10月22日	1回	12人	10人	10人
5	*■千葉市国際交流協会との連携講座 英会話を楽しもう	11月5・12日	2回	12人	12人	21人
6	プリザーブドフラワーを使った フラワーアレンジメント	11月19日	1回	12人	10人	10人
7	ビオラのハンギングバスケットづくり	11月26日	1回	12人	—	—

8	舞台照明・音響講習会 ※	4月17日 5月15日 5月29日 7月31日 8月2日 9月18日 9月25日	各1回	各回 10人 程度	49人	49人
合 計			16回	130人	102人	143人

注 取り消し線部分の講座は講師の都合により中止。

※ 演劇等のホール利用団体の利用技術の向上を図り、効果的かつ安全にホールを利用してもらうため、照明や音響設備の詳細な使用方法について講習会を開催した。

この他、中学校・高等学校演劇部や青少年演劇団体に対する照明・音響の相談業務や技術支援を随時行った。

(6) ゆめチャレンジ

南部青少年センターにおいて、音楽や演劇等の活動をしている青少年や一般の団体に活動の成果の発表の場を提供し、異世代交流を図るとともに、参加者相互の連携と親睦を深め健全な協力関係の醸成を支援するため、参加団体による実行委員会を組織し成果発表会を実施した。

平成25年度からは淑徳大学の学生ボランティアが企画・運営に参画しており、皆様の夢を書いていたカードを掲示する「お出迎え企画」やスタンプラリーなどの「おもてなし企画」を実施した。

日 時： 令和5年1月28日(土)・29日(日) 10:00～15:30

場 所： 南部青少年センター ホール、ラウンジ

テ マ： 夢は終わらない！みんなで開こう新時代～夢と希望の玉手箱～

内 容： ・音楽発表：2団体（蘇我中学校PTAコーラス、CTHBBOB）
・演劇発表：6団体（空組、土気南中学校演劇部、磯辺中学校演劇部、貝塚中学校演劇部、英友会有志劇団、Neverland Musical Factory）

参加者数： 497人（観覧者 367人、出演者 108人、ボランティア 22人）

【2日間の入館者数】

推移

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
954人	880人	899人	866人	921人	中止(※)	中止	497人

※ 希望する4団体の動画を市HPで配信した。

男女別内訳

男性		女性	
212人	42.7%	285人	57.3%

土曜日・日曜日の状況

土曜日		日曜日	
252人	50.7%	245人	49.3%

学識別状況

幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	青年	一般
29 人 5.8%	38 人 7.6%	91 人 18.3%	3 人 0.6%	44 人 8.9%	46 人 9.3%	246 人 49.5%

年代別の状況

20 代以下	30 代	40 代	50 代	60 代	70 歳以上
251 人 50.5%	49 人 9.9%	70 人 14.1%	54 人 10.9%	51 人 10.3%	22 人 4.4%

出演団体別観覧者数（STAFF、CASTは除く。重複あり）

土気南中 演劇部	磯辺中 演劇部	貝塚中 演劇部	蘇我中 PTA コーラス	空組 (からぐみ)	英友会 有志劇団	CTHBB OB
77 人	53 人	52 人	71 人	41 人	91 人	69 人
Neverland Musical Factory						
70 人						

【学生ボランティアアンケート】

19 名回収

男	女
16 名	3 名

参加の意義

大いに有意義	有意義	あまり有意義ではない
15 人 79%	4 人 21%	0 人 0%

負担感

全く感じない	あまり感じない	少し負担	とても負担
10 人 53%	4 人 21%	5 人 26%	0 人 0%

テーマの達成感

大いに達成	ある程度達成	あまり達成できなかった
17 人 89%	2 人 11%	0 人 0%

成長できたこと（重複回答あり）

企画力・創造力	行動力	リーダーシップ	協調性
9 人	17 人	6 人	16 人
参加者とのふれあい	その他		
18 人	2 人		

【来場者アンケート】

119 名回収

ゆめチャレンジを楽しめたか

とても楽しかった	わりと楽しかった	少し楽しかった
87 人 76%	25 人 22%	3 人 2%

楽しかったボランティアの企画は

夢の掲示	クイズ、マジック、紙芝居等	ゲーム
34 人	53 人	44 人

ゆめチャレンジをなにで知ったか

チラシ	ポスター	市政だより	ホームページ
44 人	13 人	8 人	7 人
知人、家族の声かけ			
37 人			

南部青少年センターを利用したことはあるか

定期的に利用	何回か利用	今回がはじめて
11 人 10%	80 人 68%	26 人 22%

今後南部青少年センターを利用したいと思うか

これまで通り利用したい	これを契機に利用したい	利用は考えていない
66 人 58%	38 人 34%	9 人 8%

(7) その他

①中学生職場体験受入れ

千葉市立葛城中学校 2 年

6 月 22 日、23 日：2 人

②千葉市教職員社会体験研修の受入れ

教職 10 年経験者研修生

7 月 26 日、27 日：3 人

7 月 28 日、29 日：2 人

③インターンシップ受入れ

大学 3 年生

7 月 26 日～29 日：2 人

令和4年度 稼働率

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数		25日	23日	26日	26日	25日	24日	25日	24日	24日	23日	—	—	245日
ホール	使用コマ数	23	12	48	49	38	34	35	21	44	26	—	—	330
	稼働率(%)	32.4%	18.8%	64.9%	67.1%	53.5%	50.0%	50.0%	30.9%	64.7%	40.0%	—	—	48.3%
料理室	使用コマ数	10	8	24	24	32	17	26	17	26	18	—	—	202
	稼働率(%)	14.1%	12.5%	32.4%	32.9%	45.1%	25.0%	37.1%	25.0%	38.2%	27.7%	—	—	29.5%
講習室	使用コマ数	55	53	61	57	42	50	51	50	49	47	—	—	515
	稼働率(%)	77.5%	82.8%	82.4%	78.1%	59.2%	73.5%	72.9%	73.5%	72.1%	72.3%	—	—	75.3%
会議室	使用コマ数	6	7	18	31	17	17	22	4	21	11	—	—	154
	稼働率(%)	8.5%	10.9%	24.3%	42.5%	23.9%	25.0%	31.4%	5.9%	30.9%	16.9%	—	—	22.5%
視聴覚室	使用コマ数	44	47	53	57	53	52	47	50	50	56	—	—	509
	稼働率(%)	62.0%	73.4%	71.6%	78.1%	74.7%	76.5%	67.1%	73.5%	73.5%	86.2%	—	—	74.4%
美術室	使用コマ数	30	28	36	55	28	25	33	31	33	23	—	—	322
	稼働率(%)	42.3%	43.8%	48.7%	75.3%	39.4%	36.8%	47.1%	45.6%	48.5%	35.4%	—	—	47.1%
録音室	使用コマ数	47	45	62	55	57	50	52	55	51	50	—	—	524
	稼働率(%)	66.2%	70.3%	83.8%	75.3%	80.3%	73.5%	74.3%	80.9%	75.0%	76.9%	—	—	76.6%
和 室	使用コマ数	20	11	30	24	15	18	27	15	15	18	—	—	193
	稼働率(%)	28.2%	17.2%	40.5%	32.9%	21.1%	26.5%	38.6%	22.1%	22.1%	27.7%	—	—	28.2%
レッスンA	使用コマ数	37	36	46	40	44	33	48	41	35	50	—	—	410
	稼働率(%)	52.1%	56.3%	62.2%	54.8%	62.0%	48.5%	68.6%	60.3%	51.5%	76.4%	—	—	59.9%
レッスンB	使用コマ数	26	22	26	31	36	28	34	29	26	34	—	—	292
	稼働率(%)	36.6%	34.4%	35.1%	42.5%	50.7%	41.2%	48.6%	42.1%	38.2%	52.3%	—	—	42.7%
レッスンC	使用コマ数	29	25	22	25	25	27	33	22	18	30	—	—	256
	稼働率(%)	40.9%	39.1%	29.7%	34.3%	35.2%	39.7%	47.1%	32.4%	26.5%	46.2%	—	—	37.4%
合計	使用コマ数	327	294	426	448	387	351	408	335	368	363	—	—	3,707
	稼働率(%)	41.9%	41.8%	52.3%	55.8%	49.6%	46.9%	53.0%	44.8%	49.2%	50.8%	—	—	49.3%

3 令和5年度施設運営方針及び重点目標

(1) 南部青少年センターの担うべき機能

- ①青少年センターは、公民館をはじめとする千葉市の生涯学習施設とともに、次代を担う青少年の健全育成を積極的に図っていく。
- ②具体的な事業展開としては、「ものづくり体験の提供」「自己表現力向上のための発表機会の創出」「仲間づくりのための場の提供」という3点を柱としていくとともに、幅広い世代が交流できる場や機会を設けることにより、青少年が夢と希望をもち、心身ともに健全に成長していくことを支援していく。
- ③千葉市青少年センター運営審議会での意見を踏まえながら、新しい時代を切り拓く生涯学習施設のひとつとして、大きな成果が果たせるように運営改善を図っていく。

(2) 施設運営の重点目標

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める。

- ①セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行う。
- ②異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。
- ③青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。
- ④優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。
- ⑤青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る。
- ⑥青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。
- ⑦社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。
- ⑧みやこ図書館白旗分館との連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

(2) 学習情報の効果的な提供に努める。

- ①広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
- ②他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。

(3) 施設・設備の整備と特色ある施設の一層の有効活用を図る。

- ①施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
- ②青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに利用者サービスの向上を図る。
- ③利用者への利用技術の伝達や安全指導の徹底を図る。
- ④感染症拡大防止に努め、適切に対処する。

(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る。

- ①各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
- ②防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難誘導訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
- ③避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。

4 令和5年度事業計画（案）

表中の■はNPO、ボランティア団体、関連する他機関等と連携した事業・*は新規事業

（1）在学青少年対象事業講座

事業名	No.	講 座 名	開催日	募集定員
ときめきサタデー	1	■他機関との連携講座（千葉工業高等学校） －高校生と一緒に作る科学工作講座－	6月10日	12人
	2	夏休み図工講座「楽しいビー玉の迷路づくり」	8月4日	12人
	3	ねんどとLEDですてきなランプを作ろう	8月19日	24人 (12人×2回)
	4	■企業との連携講座（東京ガス㈱千葉支社） 夏休み科学講座 －ガス管で万華鏡づくり－	8月22日	24人 (12人×2回)
	5	楽しい将棋入門	9月30・ 10月7日	12人
	6	楽しく体験！小学生茶道教室	10月21日	12人
	7	親子で太巻き寿司をつくろう	11月25日	12組
	8	ひな祭りのケーキづくり	2月24日	12人
サマーチャレンジ	1	■NPOとの連携講座（ちばサイエンスの会） 工作A（小学1年～2年）	7月26・27日	12人
	2	■NPOとの連携講座（ちばサイエンスの会） 工作B（小学3年～4年）	7月27・28日	12人
	3	■NPOとの連携講座（ちばサイエンスの会） 工作C（小学5年～6年）	7月26・28日	12人

(2) 青少年・一般対象事業講座

事業名	No.	講 座 名	開催日	募集定員	
わくわくカレッジ	1	春のヨーガ入門	5月13・20・27日	12人	
	2	■千葉市国際交流協会との連携講座 英会話入門	6月17・24日	12人	
	3	■千葉市国際交流協会との連携講座 英会話を楽しもう	9月9・16日	12人	
	4	*千葉市の歴史散歩（入門編）	10月14日	12人	
	5	秋のヨーガ入門	10月28、11月4・11日	12人	
	6	洋菓子づくり入門	11月18日	12人	
	7	プリザーブドフラワーを使った フラワーアレンジメント	12月2日	12人	
ゆめチャレンジ	センター利用団体の成果発表会		ホール ラウンジ	1月27・28日	—
舞台照明・音響講習会	ホールの照明・音響設備の操作講習		ホール 講習室	5月・9月 その他随時	各10人 程度

(3) 学習支援講座

事業名	講 座 名	開催日	募集定員
学習支援	キッズ・イングリッシュ ー小学1・2年生のための英語入門ー	前期：3回 7月1・8・15日	10人
		後期：3回 12月2・9・16日	10人

(4) 子育て支援講座

事業名	講 座 名	開催日	募集定員
子育て支援	■男女共同参画センターとの連携講座 「暴力から子どもを守るためのCAP おとなワークショップ」	2月17日	30人

(5) 維持管理業務予定

I 施設修繕

施設修繕については、施設等の老朽化に伴い下記の修繕を予定している。

- ① 空調機ロールフィルター交換修繕
- ② 消防用設備修繕
- ③ 変圧器修繕
- ④ 外灯修繕

II 施設維持管理委託

施設維持管理委託については、施設の維持管理とコストの削減を図るため、下記外部委託を予定している。

- ① 庁舎管理業務（冷暖房・清掃・夜間受付他）
- ② 機械警備業務（夜間・休館日の機械警備）
- ③ 自家用電気工作物保安管理業務（法定一高压電気設備の保安業務）
- ④ 消防用設備保守点検（法定一火災報知機・消火器等・非常用発電機の保守点検業務）
- ⑤ 館内消毒業務（法定一害虫調査・駆除業務）
- ⑥ 空調冷凍機保守点検（法定一冷房機械の保守点検業務）
- ⑦ 特殊建築物定期点検（法定一建築基準法に基づく建築設備等点検業務）
- ⑧ 非常放送設備保守点検（法定一消防用非常放送設備の保守点検業務）
- ⑨ ボイラー分解清掃整備業務（法定一暖房用ボイラーの整備業務）
- ⑩ 受水槽・高架水槽清掃業務（法定一飲料水タンクの清掃業務）
- ⑪ 舞台吊物装置保守点検（舞台の緞帳・幕類・照明器具等昇降装置の点検業務）
- ⑫ 自家発電機負荷運転試験（自家発電機の点検業務）
- ⑬ 一般廃棄物処理委託（可燃ごみ・資源物収集運搬業務）
- ⑭ 産業廃棄物処理委託（ペットボトル他収集運搬処理業務）
- ⑮ 機密文書処理委託
- ⑯ 枝葉・刈り草資源化委託
- ⑰ 樹木強剪定委託（クスノキ）

南部青少年センター

ゆめチャレンジ

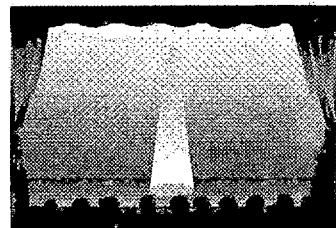
入場無料

◇令和5年1月28日(土)・29日(日)◇

会 場：千葉市南部青少年センター 1Fホール・ラウンジ (ホール定員140名)

テーマ

「夢は終わらない！
みんなで開こう新時代
～夢と希望の玉手箱～」

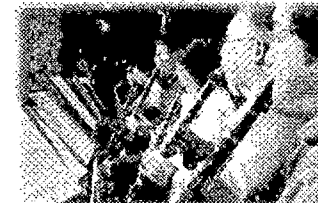


1月28日(土)

*感染症等の状況により、日程、公演内容が変更になることがあります。

10:20~11:20	★土気南中学校演劇部	11:50~12:10	♪蘇我中PTAコーラス
◆演劇「無敵のおばば」		♪女声合唱～みんなで口ずさみたい歌♪～	
街の声かけ運動で綾音たち三人が訪れたのは、自分が生まれたときの産婆のおばばの家。なんとこのおばば、ユーチューバーになると言いだし、四人でおばばチャンネルを立ち上げるのだが…。ダンスいっぱいハードフルコメディです。		2年の活動休止を経て久しぶりの舞台です。東京五輪2020応援ソング嵐の「カイト」、淑徳大学ゆかりのベイビーブー「サクラくるくる」、ジブリ映画より「ひこうき雲」、鬼滅の刃より「炎」、生きもの地球紀行より「BELIEVE」の5曲を歌います。お楽しみに！	
休憩・客席消毒 12:10~12:50			
12:50~13:50	★空組(からぐみ)	14:30~15:00	★磯辺中学校演劇部
♪新作狂言		◆演劇「Endless Despair	
「破れ星の國のものがたり・序章」		～先生を絶望させると世界が終わる～	
地球高温化で大洪水が起こり、大国のEGで戦争勃発。資本至上主義による経済の行き詰まりと崩壊。ヤルマイソ！ヤルマイソ！大宇宙が怒る、その前に。青少年の危うい未来を守れ！急げ僕たちのアンダーコントロール！		磯辺中演劇部では、1発声、2空間の使い方、3役作り、を特に意識して練習しています。役になりきるために、台詞に込められている意味や、その役にはどんな特徴があるのかなど、みんなで考えるようにしています。今回挑戦する劇はEndless Despairというコメディードラマで、とても面白い内容です。是非、笑いをまじえてご覧ください。	
♡ゆめチャレンジの出迎え・おもてなし企画♡			
◎淑徳大学生ボランティアによる楽しい企画を行っています。ぜひご参加ください。			
老若男女 すべての方のご参加 大歓迎です。			

1月29日(日)

10:00~11:00 ★貝塚中学校演劇部 ◆演劇「オニんぎょ」 皆さんは、昔やった行動に後悔した経験がありますか。オニんぎょは、公園での子もたちの姿から、様々なことを考えさせてくれる舞台です。観ていただく皆さんの心に残る舞台になるよう全力で上演します。 	11:20~11:35 ▶CTHBBOB ♪吹奏楽器&ピアノ演奏 「卒業写真、なごり雪など」 初めましてCTHBBOBです。千葉工業高校吹奏楽部OBOGが集まって音楽を楽しんでいます。今回は三人囃子で懐かしい曲を演奏します。  (団体名 CTHBBOB は千葉工業高校吹奏楽部 OB の頭文字)
12:20~13:20 ★ハーランドミュージカルファクトリー ◆ミュージカル「しめきり2022」 夢チャレンジの復活、おめでとうございます。とても嬉しいです。皆で集まりひとつの舞台をつくり、それを観ていただける喜びを込めて、楽しく歌い踊り演じたいと思います。これまで上演してきた作品をみんなで読み返して再構成した1時間ほどの舞台です。ぜひ一緒に楽しんで下さい。 	14:00~15:00 ★英友会有志劇団 ♪英語ミュージカル『FrozenII』 Frozen から3年後のお話。エルサ、アナ、クリストフ、オラフはアレンデル王国で穏やかに幸せな日々を過ごしている。幸せな時間を過ごす中、エルサには自分を呼ぶ「不思議な声」が聞こえ始める。エルサは自分が持つ力の正体を探しに、妹のアナとクリストフ、オラフと共にアレンデル王国を旅立つ。姉妹の絆、家族の愛、友情の大切さを描く、誰もが共感できる心温まる物語。 

☆センターからのお願い☆

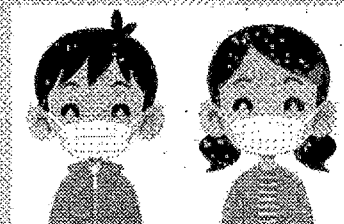
・マスクの着用、手指消毒、検温など感染症対策にご協力ください。

☆ホール内では

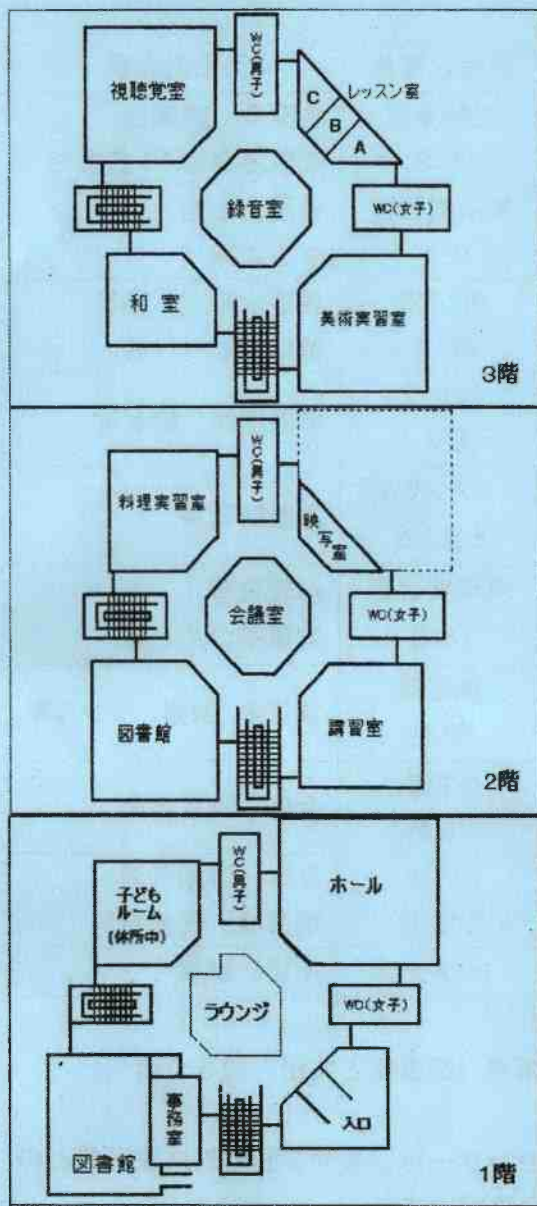
- ・声援などは控え、拍手での応援をお願いします。
- ・水分補給は、座席で行って構いませんが、食事はご遠慮ください。
- ・28日(土) 12:10~12:50 29日(日) 11:35~12:20
の休憩時にはホール客席の消毒を実施しますので、一度ご退席ください。

☆ラウンジでは

- ・休憩コーナーでの水分補給はOKです。食事はご遠慮ください。
- ・人と人との接触しない程度に間隔を開けるなどして、人の密度を下げてください。
- ・大きな声での会話はご遠慮ください。

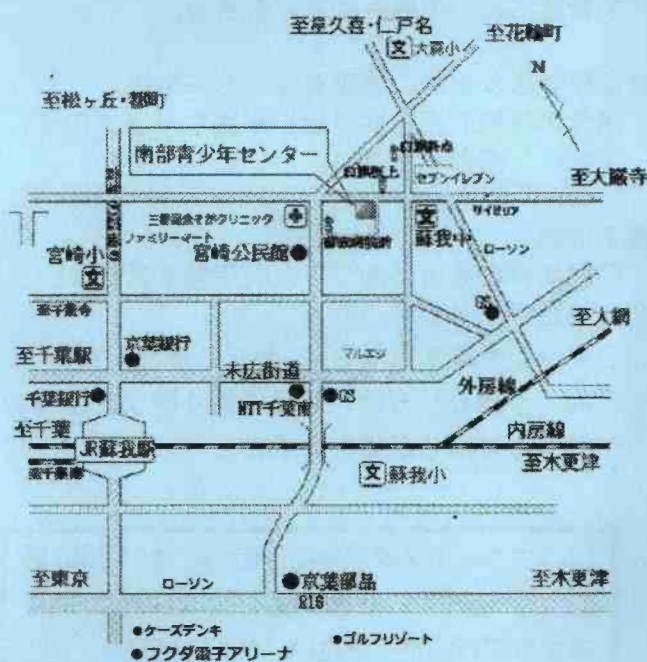


各階略図



交通アクセス

- ☆ JR 蘇我駅東口より徒歩約15分
- ☆ 京成千原線 大森台駅より徒歩約25分
- ☆ JR 千葉駅南より
〈小湊バス〉
○千葉寺經由大蔵寺行き⑤番線
「蘇我病院前」下車徒歩約3分
〈千葉中央バス〉
○末広町經由花輪行き②番線
「蘇我病院」下車徒歩約3分



千葉市南部青少年センター

利用案内

皆さんの活動を広げませんか？
年齢を問わずご利用できます



〒260-0841

千葉市中央区白旗1-3-16

TEL 043-264-8995

FAX 043-268-1032

ホームページ

千葉市南部青少年センター

検索

ご利用について

南部青少年センターは、青少年・市民の皆様が自由に集える施設です。個人や団体のサークル活動・演劇・音楽・料理・創作活動・文化活動やその成果発表の場として、また、地域活動などにも幅広くご利用できます。皆様の活動を支援いたします。

■利用区分

〈青少年・青少年団体〉

○千葉市に在住・在勤・在学で小学生以上30歳未満の個人及び団体。

〈一般・一般団体〉

○千葉市に在住・在勤・在学で30歳以上の個人及び団体。

■開館時間・休館日・利用料

○開館時間 午前9時～午後9時

(施設貸出の利用時間帯区分)

午前：9:00-13:00 午後：13:00-17:00

夜間：17:00-21:00

※一部の室は感染症予防のため利用時間を短縮しています。

※日曜日は夜間の貸出はありません。

※利用時間には準備や後始末を含みます。

※小・中学生の利用は午後5時までです。

○休館日

月曜日・祝日(その日が月曜日に当たる場合はその翌日も)・年末年始

○利用料 無 料

ただし消耗品は利用者がご持参ください。

■申込み方法

ホール以外の申込みは、予約システム(Web)か窓口で受付けます。

○〈青少年・青少年団体〉

予約システム	1か月前の9:30～前日17:00
窓 口	1か月前の9:00～当日17:00

○〈一般・一般団体〉

予約システム	2週間前の9:30～前日17:00
窓 口	2週間前の9:00～当日17:00

○ホールの申込みについて

原則として、本番として利用したい日の属する月の3か月前の第1土曜日9:30から窓口で申込みができます。希望日が重複する場合は抽選です。

○窓口での申込み受付時間

午前9時～午後5時

※電話による申込みはできません。

■成果発表などでの施設利用(ホール等)

通常の施設利用と取り扱いが異なりますので、事前にご相談ください。

■その他

○設置管理条例に基づき、利用を承認しない場合があります。

○キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。
Web 予約した方は、前日午後4時までは Web でも取り消しができます。

コロナウィルス等感染症予防のため、定員、活動内容・時間等に制限が加えられる場合がありますのでご注意ください。(HP 参照)

施設の概要

階	室名・定員	活動内容例
3階	視聴覚室 50名	映画会、講演会 楽器練習は10名まで
	美術実習室 42名	絵画、工芸、工作、 ダンス等
	和 室 20名	茶道、華道、囲碁 将棋、着付け等
	録音室 5名	楽器練習、録音等
	レッスン室ABC 各室1名	楽器練習等
2階	料理実習室 24名	料理実習 お菓子づくり等
	講習室 40名	講習会、会議、ダンス等
	会議室 10名	会議、講習会等
1階	ホール 140名	音楽・演劇公演 講演会、発表会等
	ラウンジ	学習、読書

※駐車場(図書館と共用)約30台

※当センターは、みやこ図書館白旗分館との複合施設です。

(2) 施設運営の重点目標

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努めるとともに、青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める。
①セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行うほか、子どもの居場所づくりや、時代のニーズに応じた学習支援のための施設整備に努める。 ②異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。 ③青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。 ④優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。 ⑤青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る。 ⑥青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的に設置された青少年センターとして、小学校の学習支援や、施設の特徴を生かした講座を実施する。 ⑦社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。 ⑧みやこ図書館白旗分館との連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。
(2) 学習情報の効果的な提供に努める。
①広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。 ②他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。
(3) 施設・設備の整備と特色ある施設の一層の有効活用を図る。
①施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。 ②青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに利用者サービスの向上を図る。 ③利用者への利用技術の伝達や安全指導の徹底を図る。 ④感染症拡大防止に努め、適切に対処する。
(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る。
①各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。 ②防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難誘導訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。 ③避難所運営委員会と連携し、避難所としての機能を高める。